



理念	現場運営	知識	合計
/13	/18	/69	/100

所属施設： 所属部署： 受験番号： 氏名：

《法人理念に関する問題》

1. ケアマキスの経営理念です。空欄を埋めなさい。(配点 1×5)

「千年企業」 私たちは、ご入居者様、(ご家族様)、(地域社会) とともに歩み、役立ち続ける責任があります。

「顧客志向」 私たちは、ご入居者様の(個性)を尊重し、その人らしく生きることにごだわりを持ちます。

「一致団結」 私たちは、担当する(役割)は違いますが、同じ(目標)に向かって行動します。

2. ケアマキスの理念の一つである顧客志向に基づき、介護業務の中であなたが気を付けていることを2つ述べなさい。(配点 1×2)

- ① 利用者の残存能力をしっかりと使えるよう過剰介護にならないようにする
- ② 仲のいい利用者を把握し、介護職員以外との会話を楽しんでもらう
- ③ 食事の席順や、テレビの向きなど環境に配慮する
- ④ 就寝時の訪室は最小限かつ静かに行う

3. ケアマキスの理念である「変化即動」の中に「～常に環境や状況の変化を見据え～」という文言があります。環境や状況の変化を見据える上で日々の介護職の気づきはとても重要になります。なぜ、介護職に「気づき（観察力）」が求められるか 3 つ答えなさい。(配点 2×3)

- ・利用者の変化に気づくため
- ・症状を見落とさず、重症化する前に適切な処置につなげるため
- ・できるだけ今の状態を維持し、少しでも自立支援につなげていくため
- ・急変時は時間との戦い。1 分 1 秒を争うので、早くその兆候をキャッチするため
- ・ケアの質を高めるため など



《現場運営に関する問題》

1. 例年、12月になるとインフルエンザの罹患者が全国でも増えてきます。それに伴い介護施設においても毎年、冬季になるとインフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策が求められます。インフルエンザについて下記の問題に答えなさい。

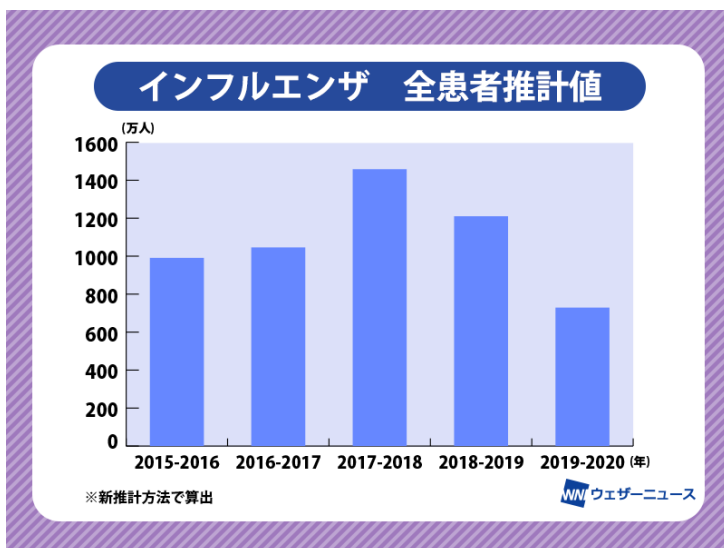
(1) インフルエンザの主な感染経路を2つ答えなさい。(配点 1×2)

(飛沫感染) (接触感染) 空気感染も可
せき・くしゃみ○ 手についたウイルス○

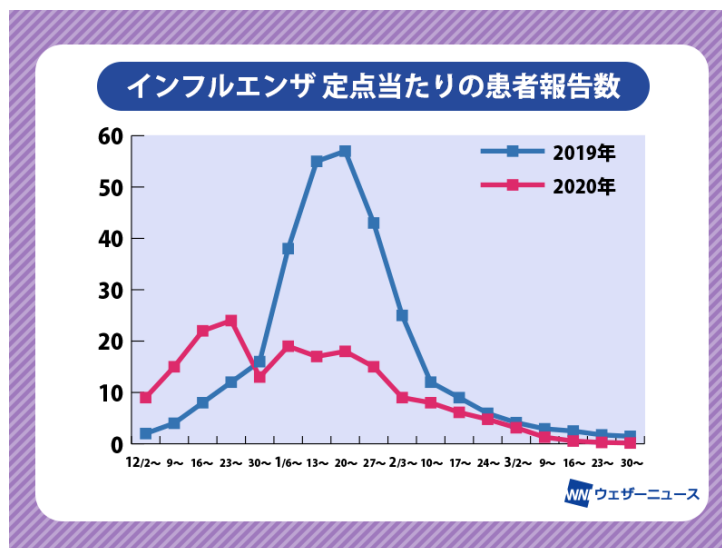
(2) 下の表は①過去5年間のインフルエンザ罹患者数推移 ②2019年と2020年のピーク時の患者数推移を示しています。

表①、表②が示す通り、昨年度はインフルエンザの罹患者数が過去5年で一番少なく、かつピーク時にも患者数が激増せず、緩やかに収束に向かっていくことから明らかに例年と傾向が異なることが分かります。昨年度がなぜこのような現象が見られたのは検証し、考えられることを2つ答えなさい。(配点 2×2)

表①：過去5年間のインフルエンザ患者推移



表②：過去2年のインフルエンザ定点当たりの患者数



【解答欄】

- ①新型コロナウイルスの影響で海外との人的交流がなく持ち込みが少なかった
 ②新型コロナウイルスの影響で人との接触機会が減少し、流行に至らなかった
 ③新型コロナウイルスの流行から、同時流行が懸念され早い時期からインフルエンザワクチン接種が啓発されていた。
 ④新型コロナウイルスの影響で流行時期前より手洗い、うがい、マスクが徹底されていた。 新型コロナの影響を理解して解答できている
 外国からの入国制限○

(3) インフルエンザの予防対策のうち例以外で2つ答えなさい。(配点 1×2)

例：マスクの着用、予防接種

- ・手洗い、うがい、アルコールにて消毒を行う ・適度な湿度、温度調整を行う ・定期的に室内の換気をする
 ・十分な睡眠、食生活などの体調管理を行う ・流行時には人込みを避ける
 ・制服⇄私服を出退勤時に交換 ・体調不良の兆しがあれば早めに休養 ・患者を隔離 ・目、口、粘膜を触らない ・テーブル、ドアノブの消毒

2. 認知症は、長寿社会となった日本では身近な病気で、患者数も年々増加傾向にあります。しかし身近な病気とはいえ、認知症への認識不足や理解不足などから誤解や偏見が生じ、適切な対応ができていないという問題があります。

次の「日常によくある場面」でこのような時どのように対応すべきか、問いに答えなさい。(配点 2×5)

(1) 毎日のように日付や曜日、近々の予定を質問される。一度返答しても、しばらくするとまた同じようなことを聞いてくる。

- ・カレンダーに予定を書き込む ・口頭で返事するだけでなく、返答をメモに残す ・会話以外でも確認する
 ・否定せずに受け止める ・違う話題や気分転換する △何度でも聞くのみの解答



(2) 最近よく物をなくすようになった。財布や通帳など貴重品をなくしたときは「誰かが盗んだ」「あなたが盗った」と騒ぎ立てる。

- ・本人の訴えを否定しない
- ・「自分がなくしたんでしょう」と頭から否定せず、本人と一緒に探すようにする
- ・本人自身がみつけれられるように上手に導く
- ・ショックを受けて感情的な対応にならないように、冷静に対処する

(3) 散歩や通院などの外出から帰ってくるのが遅くなった。出かけてもどこに行くのかわからなくなり、帰ってくる事も増えてきた。

- ・行方不明に備え、普段の衣類や持ち物に名前や連絡先を書いておく
- ・GPS機能がついた機器を活用する
- ・近隣やサポートしてくれている人に伝えておき、異変に気付いた時に連絡していただくようお願いする
- 同行するだけは× 見守りだけは×

(4) 「天井に蛇がたくさん這っている」「食事の中に虫が入っている」等、現実ではない事を訴えてくる事が増えてきた。

- ・幻覚などに対して「そんなものはない」と否定せずに、何が見えて、どうかんじているのかをしっかりと聞く
- ・幻覚・妄想・錯覚は本人には間違いない事実であるため、話を合わせて「見えたところに行って、触ってみる」等、一緒に確認する事を促す
- ・環境を変えてみる
- ・別の話をして気をそらせ安心できるよう声掛け
- ・同調する、受け止めるだけは△

(5) 家族や介護職に対して暴言や暴力が見られるようになってきた。

- ・暴言、暴力があったタイミングを振り返り、どんなきっかけで感情がコントロールできなくなったか、そのきっかけや原因を把握し、除外していく
- ・相手の怒りが爆発している時はその場を離れ、静まるまで待つ。少し距離をとり落ち着くのを待ってから対応する
- ・相手を否定するような言葉は使わない（「でも」「だけど」など）
- ・言葉使いに気をつけ、自尊心を傷つけない
- ・説得しよう、強制しようとはしない
- ・話をよく聞き落ち着かせる
- ・対応する人を変える
- ・気分転換の機会確保

＜＜知識問題＞＞

1. 下記の介護保険サービスの内容について、説明に合うサービスの名称を下記の語群から選びアルファベットで答えなさい。（配点 1×6） **介護の基本**

名称	内容
E	居宅を訪問し、要介護状態になっても住み慣れた場所で生活続けられるように生活援助や身体介護を行う。
A	居宅で介護を受けることが難しい人（要介護 3 以上）を入所させ、日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行う。
D	居宅サービス計画の作成、要介護（要支援）再認定の協力・援助、給付管理等を行う。
L	外出が困難な利用者宅を理学療法士や作業療法士、言語聴覚士が訪問し、機能回復訓練等を行う。
H	居宅を訪問し、主治医の指示のもと療養上の世話または必要な診療の補助を行う。
G	センター等で、健康状態の確認や入浴、排泄、食事等の介護、体操などの機能訓練、レクリエーション等を行う日帰りサービス。

A：特別養護老人ホーム B：軽費老人ホーム C：居宅療養管理指導 D：居宅介護支援 E：ホームヘルプサービス F：ショートステイ
G：デイサービス H：訪問看護 I：グループホーム J：サービス付き高齢者住宅 K：福祉用具貸与 L：訪問リハビリテーション

2. 下記の説明文について、（ ）内に当てはまる言葉をアルファベットで答えなさい。（配点 1×3） **介護過程**

- ① 日常生活を送るために最低限必要な日常的動作のこと (A D L)
 ② 買物や食事の支度等、より高度な自立した日常生活を送る能力のこと (I A D L)
 ② 生活の質のこと (Q O L)

3. 介護保険制度について、適切な語句を下記の語群からアルファベットを選び、（ ）内に記入しなさい。（配点 1×7） **職場の基礎知識**

介護保険制度では、（ ① ）と特別区が（ ② ）となり、制度の運営を担います。

制度の財政は、（ ③ ）と公費で賄われています。（ ③ ）は、（ ④ ）歳以上の人が（ ① ）に納めます。

その（ ④ ）歳以上の人を、（ ⑤ ）とよびます。

（ ⑤ ）のうち、要介護・要支援状態になった（ ⑥ ）歳以上の人が、介護保険の給付（サービス）を受ける権利があります。

また、（ ⑥ ）歳未満であっても、加齢に伴う（ ⑦ ）が原因で要介護・要支援状態になった（ ⑤ ）は、第 2 号（ ⑤ ）とよばれ、同様の権利があります。



- ① (C、市町村) ② (D、保険者) ③ (K、保険料) ④ (M、40)
 ⑤ (E、被保険者) ⑥ (P、65) ⑦ (I、特定疾病)

A、国 ・ B、都道府県 ・ C、市町村 ・ D、保険者 ・ E、被保険者 ・ F、難病 ・ G、地域 ・ H、医療費 ・
 I、特定疾病 ・ J、生活習慣病 ・ K、保険料 ・ L、住民税 ・ M、40 ・ N、45 ・ O、60 ・ P、65 ・ Q、70

4. 下記の説明文にあてはまる用語を下記の語群から選び、アルファベットで答えなさい。(配点 1×5) [介護の基本、介護過程](#)

- ① (F) すべての人にとって快適で使いやすいようにデザインされたもの。
 ② (A) 障害を持った方、あるいはその家族がより内発的な力を持ち、自らの生活を自らコントロールできること、または自立する力を得ること。
 ③ (L) 利用者の実現したい生活や生活上の困りごとを把握するために、多方面から情報を収集し、解決すべき課題を明確にすること。
 ④ (D) 障害者と健常者は、お互いを区別することなく、社会の中で同じように生活・活動することが、本来あるべき社会の姿であるという考え方。
 ⑤ (H) 利用者や家族、関係専門職が参加し、利用者固有の生活リスクについて、チームで情報共有・検討すること。

A：エンパワメント B：ストレングス C：アドボガシー D：ノーマライゼーション E：ソーシャルワーク F：ユニバーサルデザイン
 G：バリアフリー H：ケアカンファレンス I：チームケア J：バイスティブ K：モニタリング L：アセスメント

5. 生活習慣病は「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症・進行に関与する疾患群」とされています。

死因の上位である三大生活習慣病を下記の語群から 3 つ選び対応するカタカナで答えなさい。(配点 1×3)

- (ウ) (ク) (シ)

ア：糖尿病 イ：パーキンソン病 ウ：がん エ：関節リウマチ オ：誤嚥性肺炎 カ：脂質異常症
 キ：骨粗しょう症 ク：脳血管障害 ケ：尿路感染 コ：肺炎 サ：腎不全 シ：心疾患

6. 記録はスタッフ間の情報共有のために重要なものです。客観的事実を正確に伝えるためにあつかう「5 W 1 H」とは何か、そのうち 3 つ答えなさい。(配点 1×3)

[コミュニケーション技術、介護過程](#)

- (いつ・When 時間) (どこで・Where) (だれが・Who) なにを・What なぜ・Why どのように・How

※日本語でも英語でも正解

*何をしている×

7. 入浴・清潔保持の意義に関する次の記述のうち、不適切なものを 2 つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ① からだの清潔保持、感染予防になる。
 ② 血液の循環、代謝が促進され、血圧が上昇する。 ※血圧が安定する。
 ③ 関節や筋肉の緊張を和らげる。
 ④ 爽快感を得られる。
 ⑤ 長く入浴すると、体温が上昇し、リラックス効果がある。 ※長く入浴するとかえってストレスになる。高齢者の入浴は 5 分程度が望ましい。

②

⑤

8. 高齢者は加齢とともに体温調節がうまくできなくなるため、外気が乾燥している寒い時期でも脱水症になりやすい特徴があります。

脱水症の具体的な症状を 2 つ答えなさい。(配点 1×2) [こころとからだのしくみ](#)

・舌や口腔内が乾燥している ・皮膚が乾燥していたり、弾力がない
 ・頻尿 ・尿量の減少、濃縮尿 ・血圧低下 ・頻脈 ・発熱 ・体重減少
 ・ぐったりしている ・なんとなく元気がない ・意識低下
 ・顔色が悪い ・肌に艶がなくなる ・多量に汗をかく ・せん妄 ・浮腫、むくみ ・手足のしびれ ・便秘 ・嘔吐

9. 認知症について、下記の問いに答えなさい。(10) [認知症の理解](#)

(1) 認知症状の特徴にあてはまる名称を A～F から選び答えなさい。(配点 1×4)

名称	症状
E：脳血管性認知症	発作型と緩徐型がある。判断理解力は保たれる。片麻痺、言語障害、感覚障害等の症状が出ることが多い。動脈硬化が進んだ男性に多い。
A：アルツハイマー型認知症	記憶を担っている海馬から萎縮が始まり、徐々に脳全体に広がる。初期は記憶障害が中心で、不安や抑うつも見られるが、比較的慣れた日常生活は自立できる。女性に多い。
B：レビー小体型認知症	比較的進行が早く、認知機能の変動するのが特徴。パーキンソン症状と幻視体験が見られる。自立神経のバランスが崩れ、立ち眩みや頻尿、便秘等多様な身体の不調が生じる。
D：前頭側頭型認知症	40～60歳の初老期に発症する。指定難病に認定されている。万引きのような軽犯罪を起こす、相手に対して暴力を振るう、相手に言われたことをオウム返りする等がある。

A：アルツハイマー型認知症 B：レビー小体型認知症 C：クロイツフェルトヤコブ病 D：前頭側頭型認知症
 E：脳血管性認知症 F：慢性硬膜下血腫



B	E
---	---

(2) 認知症による見当識障害に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選び、アルファベットで答えなさい。(配点 1×2)

- A: 人の名前が覚えられない。 **記憶障害**
 B: 家の中でトイレの場所がわからなくなる。
 C: 料理の手順がわからなくなる。 **実行機能障害**
 D: 言葉を口に出すことができない。 **失語**
 E: 季節感のない服を着たり、自分の年齢がわからなくなる。

(3) あなたはデイサービスのスタッフです。認知症のB様をご自宅までお迎えにあがりましたが、準備は終わっておられるものの、デイには行きたくないとおっしゃいました。ご家族からは絶対に休まないようにしてほしいと依頼されています。あなたはB様に利用していただけるようにどのように対応しますか? 2つ答えなさい。(配点 2×2)

なぜ行きたくないのか聞く。体調を確認する。
 行きたくない気持ちを受け止める。一度帰って時間をおき、再度お迎えに行く。人を変えて再度お迎えに行く。違う話をして気をそらす
 他の方がB様に会えるのを楽しみにしていると伝える。イベントやレクリエーションの内容を説明し、興味を持っていただく 等
 ※「家族に頼まれたと言う」「来てくれないと困ると言う」等、お客様ご自身の気持ちを無視する答えは×
 * 同じような内容を2つ記入している場合は1つのみ○

10. 栄養素について、以下の特徴や食品にあてはまる5大栄養素名を下記の語群から選んで、表を完成させなさい。(配点 1×5) **生活支援技術**

5大栄養素名	特徴	食品
① 無機質 カルシウムも○	骨や歯などを作り、体の調子を整える	ほうれん草、ヨーグルト、昆布、バナナ、
② タンパク質	筋肉などの体を作る	牛肉(もも)、アジ、卵、豆腐、納豆、味噌
③ ビタミン	体の調子を整える	キャベツ、ピーマン、いちご、柿、豚肉(もも)
④ 炭水化物	体を活動させるエネルギーとなる	ごはん、食パン、ジャガイモ飴、ソフトクリーム
⑤ 脂質	体の熱やエネルギーとなる	豚肉(ロース)、ベーコン、鰻、チーズ、マヨネーズ

炭水化物 ・ タンパク質 ・ 脂質 ・ ビタミン ・ 無機質 ・ カルシウム ・ 亜鉛 ・ ナトリウム

11. 高齢者虐待防止法で定められている高齢者虐待について、以下の問いに答えなさい。(7) **介護の基本**

(1) 高齢者虐待の種類は5つあります。そのうち3つを答えなさい。(配点 1×3)

() () ()
身体的虐待 ・ **心理的虐待** ・ **経済的虐待** ・ **性的虐待** ・ **ネグレクト(介護・世話の放棄)** △身体拘束 **暴力**△ **精神的虐待**△
 放置○ ~の虐待が抜けていても○ **暴言と暴力** 2つ書いている場合は合わせて 0.5 点 **スピーチロック**×

(2) 虐待には当たらなくても、介護を受ける方が嫌がっていることや心が傷つくような介護は、「不適切なケア」にあたり、その延長線上に高齢者虐待があるとされています。「不適切なケア」とはどんなケアを指すか、あなたが思う具体例を2つ答えなさい。(配点 2×2)

* 虐待にあたるような行為を記入していても○にはしているが、「この行為は虐待ですね」とコメントしている

お客様をあだ名で呼ぶ ・ スタッフ同士の会話でお客様を呼び捨てにする ・ わざと怒らせたり不穏にさせることを言う
 丁寧な口調でも威圧的な強い言い方をする ・ 意図的に無視をする ・ お客様を手招きして呼ぶ ・ 立ち上がるお客様に立たないで下さいと大声で言う
 お客様でなくスタッフのペースで介護する ・ ため口で話す ・ 徘徊するお客様の前に立ちふさがり、腕を引っ張る
 イライラしている態度で接する ・ 服や下着が汚れていても、また汚れるからと言ってわざと交換しない 等

12. 介護保険指定基準において、身体的拘束等により入所者(利用者)の行動を制限することを禁止していますが、例外として切迫性、非代替性、一時性といった3つの要件を満たしたときのみ限定的に認められる場合があります。身体拘束についての例文を読み、以下の問いに答えなさい。(7) **介護の基本**

【例文】

特養に入所しているA様は認知症を発症しています。毎晩徘徊して他のご利用者のお部屋に入り込み、コンセントを全て抜いてしまわれます。

中には酸素療法のため、酸素濃縮装置を使っている方もおられるため、大変危険な状況です。施設のスタッフで話し合い、夜間は部屋に鍵をかけて出られないようにし、1週間様子を見ることにしました。

(1) 例文のケースが要件に当てはまるかどうか、○×で答えてください。(配点 1×3)

切迫性 (○) ・ 非代替性 (×) ・ 一時性 (○)

(2) 例文を読んで、あなたなら徘徊のあるA様にどのような対応をするか1つ答えなさい。(配点 2)



昼間運動やレクリエーションに参加していただき、夜よく眠れるように支援する。

部屋を間違えないように、A様の部屋の扉に目印をつける。スタッフの目に留まりやすい部屋に移っていただく。

コンセントを抜かないようにカバーをつける、家具で隠す。夜間A様の話し相手になる。

※薬で眠らせる、部屋に入らないように説得する等は×

コンセントを抜く理由を探す○ コンセントを抜かないよう貼り紙をする○ センサー、モニター設置○ 見守り強化○

A様に対する対応を問う問題なので、酸素療法の方への対応を記入している場合は×

(3) 身体拘束をすることで、A様の心身状態にどのような影響があるか例を参考に1つ答えなさい。(配点2)

例：食欲が低下する

身体機能の低下 ・ 拘束している部分が圧迫されて褥瘡が発生してしまう ・ 心肺機能の低下 ・ 免疫力の低下

不安感を与える ・ 苦痛を与える ・ 人としての尊厳を侵す ・ 拘束具による窒息 ・ 無理に動こうとしたことで転倒や転落してしまう

介護保険施設などに対する不信感や偏見をもたらす ・ これまで以上に医療的処置が必要となり、経済的負担が増える

認知症が悪化する ・ 親や配偶者が拘束されている姿を見た家族に、混乱や後悔、罪悪感を与えてしまう 等

ストレスがたまる○ 不眠になる○

13. 下の福祉用具の名称を答えなさい。(配点1×4) 生活支援技術



- ① (多点杖・四点杖) ② (特殊寝台・介護ベッド) ③ (手すり ○○手すりも○) ④ (歩行器 ○○歩行器も○)
杖は△ ベッドは× 電動ベッド○ ギャッジベッド○ リクライニングベッド○

13. 人体に外部から重力や抵抗が加わったとき、力学的関係によって生じる姿勢や動作のことをボディメカニクスといいます。下記の説明文を読んで、正しいものには○、誤っているものには×を記入し、誤っている理由を記入しなさい。(配点1×5) ところとからだのしくみ

○×と理由が両方正解で1点(片方だけは0点)

- ① (×) 支持基底面積を広く取り、重心を高くする。【理由】 重心を低くする
- ② (○) 利用者と介護者双方の重心を近づける。【理由】
- ③ (×) 利用者の重心移動で利用者を動かす。【理由】 介護者の重心移動
- ④ (×) 手前に「引く」よりも向こうへ「押す」。【理由】 「押す」よりも手前に「引く」
- ⑤ (○) 利用者の体を小さくまとめる。【理由】

* 理由の解答が×の理由に当たらない内容は×